

## 令和 4 年度西東京市図書館事業計画（案）

### 1 基本理念

#### 市民とともに学び、考え、成長する図書館をめざします

西東京市図書館は、市民のひとりひとりが自ら学び、考え、成長し、決定し、自らの責任で行動するために必要とされる知識や情報を分け隔てなく市民すべてに提供する公共サービス機関として、時代に適合した品質の高いサービス提供に積極的に取り組み、成長する図書館であり続けます。

### 2 主要事業

- (1) レファレンスサービスのデータベース強化と推進
- (2) 次期図書館計画策定に向けて調査等の実施

### 3 実施事業

「図書館計画（2019 から 2023 年度）」における 6 つの基本方針に基づいた具体的な取組みを推進します。令和 4 年度の事業は次のとおりです。

#### 【基本方針 1】 資料の収集と保存の充実

- ①利用の多い児童書について複本購入や資料の入替えを継続して進めます。
- ②入れ替え計画に基づき、大活字本の入れ替え作業を行います。
- ③保存館の調整を継続して行い、資料の移動を進めます。
- ④音訳資料等の保存資料の整理を行います。
- ⑤マルチメディアダイジェットの普及に努めます。

#### 【基本方針 2】 すべての市民に活用されるために

- ①宅配サービスの体制等について見直し、サービスの充実に努めます。
- ②ダイジェット図書の利用拡大に努めます。
- ③市内高齢者施設、施設入所者への読書支援に取り組みます。
- ④多文化理解のためのサービスは、関係部署や地域で活動する団体等と連携しながら、利用の促進を図ります。
- ⑤日本語を母語としない人が利用しやすい環境について検討を継続します。
- ⑥資料等を活用した講演会・講座を実施します。
- ⑦オンラインデータベース利用環境の充実およびその広報に取り組みます。

**【基本方針3】 西東京市の文化・歴史を次世代に継承する**

- ①地域・行政資料室において、地図資料を中心に書架構成を見直し、利用者が容易に情報を探索、閲覧できるように、常に状況を確認しながら改善に取り組みます。
- ②ホームページで発信している西東京市に縁のある人物情報の充実を積極的に取り組みます。

**【基本方針4】 未来を担う子どもの読書活動の支援**

- ①乳幼児とその保護者に向けて、絵本の紹介や読み聞かせ、わらべうたなどの講座を実施します。
- ②新型コロナウイルス感染拡大防止策として、絵本と子育て事業（ブックスタート）を、図書館窓口や郵送での絵本プレゼントで対応し、子どもと保護者の読書活動を支援します。また、3歳児フォロー事業については、図書館を会場とした3歳児健康診査対象者限定のおはなし会を実施します。
- ③図書館利用のきっかけづくりとなる、一日図書館員をはじめバックヤードを体験できるイベントを実施します。
- ④読書活動振興を目的に、要望に応じた放課後子供教室への司書派遣について、検討をすすめます。
- ⑤YA世代を対象とした読書会等、読書の楽しみを他者と共有できるイベントを開催します。
- ⑥学校司書と連携し、調べ学習の協力・支援を継続します。
- ⑦小学生向け冊子「で・あ・い」、中学生向け冊子「道しるべ」を新たな内容で発行します。
- ⑧YA世代に向けて、調べ案内（パスファインダー）の作成を検討します。

**【基本方針5】 地域、行政と連携した図書館サービスの向上**

- ①武蔵野大学との協力事業を推進します。
- ②「第4期西東京市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動の推進を図ります。
- ③社会教育課、公民館及び図書館3課共同事業として、「まちなか先生」を実施します。
- ④新たな音訳者の養成と音訳者の技術向上のため、初級養成講座・専門研修を実施します。

**【基本方針6】 効率的・効果的な運営体制の構築**

- ①行政職員として必要な知識を習得するための研修に積極的に参加します。
- ②資質向上のため関係機関が開催する専門的な研修へ参加し、習得した知識や情報を共有することで組織力の強化を図ります。
- ③次期図書館計画策定に向けて、利用者アンケートを実施します。
- ④図書館システムとネットワークの安全な運用に努めます。
- ⑤図書館計画に基づく実施事業の自己評価を行い、図書館協議会による二次評価を実施します。